平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月26日

上場会社名 株式会社ベクター

上場取引所 大

コード番号 2656

URL http://www.vector.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長間合せ先責任者(役職名)取締役管理部長

四半期報告書提出予定日 平成22年2月9日 (氏名) 梶並 伸博 (氏名) 梶並 京子

配当支払開始予定日

未定

TEL 03-5337-6711

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日~平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収	益	営業利	山益	経常和	J益	四半期純	i利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,729	7.4	264	949.4	283	682.5	215	_
21年3月期第3四半期	2,540	_	25		36	_	△125	_

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	3,155.38	_
21年3月期第3四半期	△1,833.02	_

(2) 連結財政状能

(4) 连帕别以10忠				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	3,302	2,643	80.0	38,654.76
21年3月期	3,069	2,429	77.0	34,552.96

(参考) 自己資本

22年3月期第3四半期 2,643百万円

21年3月期 2,362百万円

2 配当の状況

2. 昨日の仏沈									
		1株当たり配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
21年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00				
22年3月期	_	0.00	_						
22年3月期				1,000.00	1.000.00				
(予想)				1,000.00	1,000.00				

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

								(%:	表示は对前期増減率)
	営業収	Z 益	営業和	川益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
N# 440	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期		_	_	_	_		_		-

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

- 4. その他
- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有 除外 1社 (社名 バリューモア株式会社 新規 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重 要な事項等の変更に記載されるもの)
 - ①会計基準等の改正に伴う変更
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 69,012株 21年3月期 69,012株 ② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 636株 21年3月期 636株 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 68,376株 21年3月期第3四半期 68,376株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、インターネット関連の新規性の強い事業を展開しており、公表するにたる業績予想が立てにくいため、業績予想は開示しておりませんが、22年3月期の決算発表時に、23年3月期の業績予想を開示し、24年3月期以降も業績予想を継続して開示いたします。

- · 定性的情報 · 財務諸表等
- 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日~平成21年12月31日、以下当期という。)のわが国経済は、政府が景気底打ち宣言を行なったあと、大幅な需給ギャップを抱え、雇用情勢の悪化、為替動向の不透明などから先行き二番底リスクを抱えたまま推移いたしました。こうした状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益については、2,729,418千円と前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日~平成20年12月31日、以下前年同期という。)に比べ7.4%増となりました。一方、利益状況につきましては、営業利益は264,565千円と前年同期に比べ949.4%増と約10.5倍の伸びとなりました。経常利益は営業外収益18,727千円の寄与により、283,120千円と前年同期に比べ682.5%増と約8倍の伸びとなりました。これにより税金等調整前四半期純利益は281,188千円(前年同期は税金等調整前四半期純損失86,556千円)となりました。

この結果、法人税等を差し引いた四半期純利益は、215,752千円(前年同期は四半期純損失125,334千円)となりました。

次に、当第3四半期連結累計期間の事業のセグメント別販売実績についてみてみますと、主業のインターネット販売事業の販売金額は当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日~平成21年12月31日)からソフトパッケージ・ハードウェア販売事業を営むバリューモア株式会社が連結対象からはずれたこともあって1,470,169千円と前年同期比18.9%減となりました。インターネット販売事業は景況に左右される個人消費に関連する事業であり、パソコンソフトに対する関心度合いの低下も加わってソフトダウンロード販売分野では、販売促進のためのキャンペーン効果もありましたが、プロレジ・サービスの販売金額が952,131千円と前年同期比15.8%減、シェアレジ・サービスの販売金額も19,627千円と前年同期比16.3%減となりました。なお、ソフトパッケージ・ハードウェア販売については上述のとおり、連結子会社による売上寄与が中間期までにとどまったため498,410千円と前年同期比24.3%減となりました。

(注) ソフトダウンロード販売の営業収益の計上方法は、シェアレジ・サービス(主として個人作者が制作したソフトを提供するもの)は利用者及び作者からの手数料(利用者からは利用毎に一定金額の手数料を徴収し、作者からはソフトの本体販売価格に一定料率を乗じた金額を手数料として徴収しております。)のみを計上しているのに対し、プロレジ・サービス(ソフトハウスなど法人作者の制作したソフトを利用者の発注に応じて仕入・販売するもの)は本体販売価格を売上高として計上しております。

一方、当社グループが経営の柱として力を入れているオンラインゲーム事業については当期の販売金額は、1,010,775千円と前年同期比111.8%増と倍増しました。これは、従来型オンラインゲーム(クライアントソフトをダウンロードするもの)に加え、当期から専門ポータルサイト「ブラゲタイム」を立ち上げたブラウザゲーム(ブラウザ上で起動するダウンロード不要のオンラインゲーム)の運営を開始したことが寄与しております。オンラインゲーム事業のうち従来型オンラインゲームでは平成21年4月より正式サービスを開始した「三国ヒーローズ」をはじめ6タイトルが、ブラウザゲームでは「ドラゴンクルセイド」など4タイトルを運営しております。また、平成21年8月より開始した携帯電話向けサービスにおいて、アプリなしで遊べる新モバイルゲームが同年10月27日からのmixiアプリモバイルでの配信開始を契機に利用者が急増し順調に推移していることが寄与しております。この結果、オンラインゲーム事業全体の営業収益に占める割合は、前年同期の18.8%から当期は37.0%にまで高まり、利益面でも、販売金額の大幅な増加により、固定費の負担増を吸収し、当該部門の黒字転化を達成いたしました。

そのほか、サイト広告販売事業の売上高は、景況不振の影響を受け、149,852千円と前年同期比10.8%減となりました。なお、当社の運営するサイト上で展開するWeb広告、なかでもキーワード広告についてはサイト広告販売事業を牽引してきましたが、2年前をピークに以後急速に減少をみせ、前年同期比27.8%減となり、キーワード広告の当該事業の売上高に占める割合は27.5%(前年同期は34.0%)となりました。

また、その他の事業の売上高については、98,621千円と前年同期比18.7%の増加をみせましたが、当該 その他の事業の売上高の82%を占めているソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務の売 上高が前年同期比39.0%増となったことが寄与しました。

当第3四半期連結累計期間の事業のセグメント別販売実績

(単位:千円、%)

	22年3月期第	第3四半期	21年3月期第3四半期		対前年同四 半期増減率	前連結会計年度 (21年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
インターネット販売事業	1, 470, 169	53. 9	1, 812, 309	71. 3	△18.9	2, 472, 295	72. 1
うちプロレジ・サービス事業	952, 131	34. 9	1, 130, 436	44. 5	△15.8	1, 482, 753	43. 3
うちシェアレジ・サービス事業	19, 627	0. 7	23, 455	0. 9	△16. 3	31, 551	0. 9
うちソフトパッケージ・ ハードウェア販売事業	498, 410	18. 2	658, 417	25. 9	△24. 3	957, 990	27. 9
オンラインゲーム事業	1, 010, 775	37. 0	477, 208	18.8	111.8	621, 845	18. 1
サイト広告販売事業	149, 852	5. 5	167, 915	6. 6	△10.8	218, 622	6. 4
その他の事業	98, 621	3.6	83, 082	3. 3	18. 7	114, 849	3. 4
合計	2, 729, 418	100.0	2, 540, 515	100.0	7. 4	3, 427, 613	100.0

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状況の変動状況

当第3四半期連結累計期間末(平成21年12月31日)における資産合計は3,302,342千円となり、前連結会計年度末に比べて233,342千円増加しました。流動資産については現金及び預金が前連結会計年度末に比べて371,413千円減少しましたが、有価証券が社債の取得などに伴って前連結会計年度末に比べて349,447千円増加したため、2,630,637千円と前連結会計年度末に比べて104,740千円増加しました。固定資産についてはソフトウェアの取得などで671,705千円と前連結会計年度末に比べて128,601千円増加しました。

また、負債につきましては、負債合計が買掛金の減少などがありましたが、658,760千円と前連結会計年度末に比べて19,721千円増加しました。

なお、純資産につきまして、株主資本は2,621,790千円と前連結会計年度末に比べて四半期純利益計上額相当額の215,752千円増加しました。

また、負債合計の負債純資産合計に占める割合が前連結会計年度末の20.8%から19.9%に低下し、自己資本比率は前連結会計年度末の77.0%から80.0%に3.0%上昇となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間において現金及び現金同等物は、期末残高が1,565,816千円と期首残高の1,987,783千円に比べ421,966千円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第3四半期連結累計期間は小計段階で税金等調整前四半期純利益281,188千円の計上などで226,965千円の収入となり、法人税等の還付金も加わり、246,613千円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出1,599,599千円、有価証券の 売却による収入1,199,599千円で差引き400,000千円の有価証券の取得による支出に加えて無形固 定資産の取得による支出170,263千円,連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出93,030 千円などがあり、668,812千円の支出となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合せた純 現金収支(フリーキャッシュ・フロー)は、422,198千円の赤字(支出超過)となり、キャッシュ ・ 3 で表高減少の主たる要因となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権の発行による収入などで232千円の収入となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、インターネット関連の新規性の強い事業を展開しており、公表するにたる業績予想が立てにくいため、業績予想は開示しておりませんが、22年3月期の決算実績発表時に、23年3月期の業績予想を開示し、24年3月期以降も業績予想を継続して開示いたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 - (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 当社の特定子会社で連結対象のバリューモア株式会社は、平成21年9月30日付にて保有全 株式を譲渡したため、第2四半期連結会計期間末をもって連結対象でなくなりました。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 535, 551	1, 906, 965
売掛金	482, 038	356, 929
有価証券	430, 265	80, 817
商品	_	13, 881
その他	182, 781	167, 302
流動資産合計	2, 630, 637	2, 525, 896
固定資産		
有形固定資産	64, 442	33, 931
無形固定資産		
のれん	43, 752	57, 815
その他	254, 270	130, 256
無形固定資産合計	298, 022	188, 072
投資その他の資産	309, 240	321, 100
固定資産合計	671, 705	543, 104
資産合計	3, 302, 342	3, 069, 000
	0, 302, 342	3, 009, 000
負債の部		
流動負債 買掛金	266 260	372, 462
未払法人税等	266, 869 15, 420	4, 569
賞与引当金	16, 345	28, 959
その他	348, 640	224, 109
流動負債合計	647, 276	630, 101
	041, 210	030, 101
固定負債	11 404	0.000
引当金	11, 484	8, 938
固定負債合計	11, 484	8, 938
負債合計	658, 760	639, 039
純資産の部		
株主資本		
資本金	983, 552	983, 552
資本剰余金	1, 372, 550	1, 372, 550
利益剰余金	360, 640	144, 888
自己株式	△94, 952	△94, 952
株主資本合計	2, 621, 790	2, 406, 038
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21, 267	△43, 444
評価・換算差額等合計	21, 267	△43, 444
新株予約権	523	_
少数株主持分		67, 367
純資産合計	2, 643, 581	2, 429, 960
負債純資産合計	3, 302, 342	3, 069, 000
只识形具准口司	3, 302, 342	ა, სიყ, სის

(2)【四半期連結損益計算書】 【第3四半期連結累計期間】

【第3四半期連結累計期間】		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業収益	2, 540, 515	2, 729, 418
営業費用	2, 515, 303	2, 464, 853
営業利益	25, 212	264, 565
営業外収益		
受取利息	1, 374	3, 026
受取配当金	9, 350	24
受取手数料	_	9, 500
為替差益	_	578
業務受託料	_	4,000
その他	1, 254	1, 596
営業外収益合計	11, 979	18, 727
営業外費用		
株式交付費	532	172
為替差損	477	
営業外費用合計	1,010	172
経常利益	36, 181	283, 120
特別利益		
子会社株式売却益	_	489
新株予約権戻入益	1, 206	
特別利益合計	1, 206	489
特別損失		
減損損失	116, 080	_
ソフトウエア除却損		2, 229
投資有価証券評価損	_	174
投資有価証券売却損	_	17
その他	7, 863	
特別損失合計	123, 943	2, 421
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△86, 556	281, 188
法人税、住民税及び事業税	24, 978	12, 952
法人税等調整額	18, 237	53, 856
法人税等合計	43, 216	66, 808
少数株主損失(△)	△4, 437	$\triangle 1,372$
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△125, 334	215, 752

【第3四半期連結会計期間】

		(単位:千円)
	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
営業収益	899, 757	846, 324
営業費用	882, 623	745, 660
営業利益	17, 133	100, 663
営業外収益		
受取利息	206	1, 433
受取手数料	_	9, 500
為替差益	-	239
その他	379	342
営業外収益合計	586	11, 516
営業外費用		
株式交付費	148	172
為替差損	461	
営業外費用合計	610	172
経常利益	17, 109	112, 007
特別利益		
新株予約権戻入益	1, 206	
特別利益合計	1, 206	_
特別損失		
減損損失	116, 080	_
ソフトウエア除却損	_	2, 131
投資有価証券評価損	1, 159	_
その他		17
特別損失合計	117, 239	2, 149
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 (△)	△98, 923	109, 858
法人税、住民税及び事業税	3, 491	11, 642
法人税等調整額	6, 473	33, 803
法人税等合計	9, 964	45, 445
少数株主損失(△)	△516	=
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△108, 371	64, 413

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半 期純損失(△)	△86, 556	281, 188
減価償却費	87, 421	70, 829
減損損失	116, 080	
のれん償却額	14, 063	14, 063
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△361	2, 546
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,019	△11, 431
受取利息及び受取配当金	\triangle 10, 725	△3, 051
投資有価証券評価損益(△は益)	3, 064	174
ソフトウエア除却損	3, 037	2, 229
売上債権の増減額(△は増加)	△53, 853	△173, 007
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8, 723	△12, 089
仕入債務の増減額(△は減少)	33, 064	3, 975
預り金の増減額(△は減少)	17, 617	22, 446
未払消費税等の増減額(△は減少)	△695	22, 782
その他	9, 967	6, 310
小計	112, 380	226, 965
利息及び配当金の受取額	10, 725	2, 539
法人税等の支払額	$\triangle 91,348$	17, 108
営業活動によるキャッシュ・フロー	31, 758	246, 613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,687	△29, 934
無形固定資産の取得による支出	△88, 445	△170, 263
無形固定資産の売却による収入	500	_
有価証券の取得による支出	_	△1, 599, 599
有価証券の売却による収入	1, 000, 712	1, 199, 599
投資有価証券の売却による収入	19	_
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	-	△93, 030
貸付けによる支出	_	△998, 577
貸付金の回収による収入		998, 577
敷金の回収による収入	_	25, 056
その他	△7, 107	△639
投資活動によるキャッシュ・フロー	903, 992	△668, 812
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	$\triangle 27$	△11
新株予約権の発行による収入		244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27	232
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	935, 722	△421, 966
現金及び現金同等物の期首残高	1, 012, 126	1, 987, 783
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 947, 849	1, 565, 816
·		·

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日) 該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) 該当事項はありません。

(6) 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
連結の範囲に関する事項の変更	当社の連結子会社バリューモア株式会社は、平成21年9月30日付にて保有全株式を譲渡したため、第2四半期連結会計期間末をもって連結対象でなくなりました。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)			前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
*	有形固定資産の減価償却累計額	125,853千円	*	有形固定資産の減価償却累計額	114,002千円

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計 (自 平成20年4月1 至 平成20年12月3	日	当第3四半期連結累計 (自 平成21年4月1 至 平成21年12月3	
※ 営業費用の主なもの		※ 営業費用の主なもの	
インターネット販売原価	1,424,258千円	インターネット販売原価	1,153,445 千円
オンラインゲームロイヤリティ	95, 692	オンラインゲームロイヤリティ	226, 946
コンテンツ費用	10, 268	コンテンツ費用	9, 309
支払手数料	144, 663	支払手数料	160, 297
広告宣伝費	60, 439	広告宣伝費	128, 072
役員報酬	52, 573	役員報酬	45, 724
給与手当・賞与	335, 129	給与手当・賞与	358, 067
株式報酬費用	1, 206	株式報酬費用	279
賞与引当金繰入	13, 204	賞与引当金繰入	16, 078
退職給付費用	1,066	退職給付費用	2, 546
福利厚生費	47,071	福利厚生費	49, 053
業務委託費	27, 601	業務委託費	23, 032
通信費	54, 226	通信費	53, 733
租税公課	6, 270	租税公課	8, 812
減価償却費	87, 421	減価償却費	70, 829
長期前払費用償却費	1, 125	長期前払費用償却費	862
のれん償却額	14, 063	のれん償却額	14, 063
保守修理費	3, 142	保守修理費	2,824
旅費交通費	5, 845	旅費交通費	5, 289
地代家賃	56, 137	地代家賃	56, 333
賃借料	490	賃借料	438
水道光熱費	8,800	水道光熱費	8, 878
消耗品費	2, 514	消耗品費	1, 379

第3四半期連結会計期間

一							
前第3四半期連結会計 (自 平成20年10月)			当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日				
至 平成20年10月							
※ 営業費用の主なもの	/I H /	※ 営業費用の主なもの	101 H /				
インターネット販売原価	510,742千円	インターネット販売原価	282, 297千円				
オンラインゲームロイヤリティ	34, 148	オンラインゲームロイヤリティ	79, 113				
コンテンツ費用	3, 652	コンテンツ費用	3, 347				
支払手数料	55, 883	支払手数料	60, 768				
広告宣伝費	19, 509	広告宣伝費	59, 105				
役員報酬	15, 932	役員報酬	14, 141				
給与手当・賞与	125, 281	給与手当・賞与	148, 003				
株式報酬費用	804	株式報酬費用	279				
賞与引当金繰入	$\triangle 11,361$	賞与引当金繰入	\triangle 17, 586				
退職給付費用	308	退職給付費用	848				
福利厚生費	15, 607	福利厚生費	17, 960				
業務委託費	7,008	業務委託費	1,622				
通信費	18, 498	通信費	20, 421				
租税公課	1,938	租税公課	3,005				
減価償却費	31,835	減価償却費	25, 263				
長期前払費用償却費	420	長期前払費用償却費	283				
のれん償却額	4,687	のれん償却額	4, 687				
保守修理費	1, 074	保守修理費	720				
旅費交通費	2, 151	旅費交通費	1, 289				
地代家賃	19, 533	地代家賃	18, 616				
賃借料	198	賃借料	146				
水道光熱費	2,654	水道光熱費	2,652				
消耗品費	889	消耗品費	630				

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

. •	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		
関係	※現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対 照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年12月31日現在)		
1,867,093千円	現金及び預金	1,535,551 千円	
80, 756	中国ファンド(有価証券勘定)	30, 265 1, 565, 816	
	関係 31日現在) 1,867,093千円	日)(自 平成21年4 至 平成21年1 四半期連結貸借対 関係 開表に掲記されている科目の金額 (平成214 1,867,093千円 80,756現金及び預金 中国ファンド(有価証券勘定)	

(有価証券関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)

時価のある満期保有目的の債券及びその他有価証券が企業集団の事業の運営において重要なもの となっており、かつ、当該有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年 度の末日と比較して著しい変動が認められます。

1 満期保有目的の債券で時価のあるもの

区分	四半期連結貸借対照表計上 額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
社債	400, 000	400, 360	360
計	400, 000	400, 360	360

2 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表計 上額(千円)	差額(千円)
株式	168, 987	204, 845	35, 858
計	168, 987	204, 845	35, 858

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

1. 費用計上額及び科目名

営業費用の株式報酬費用 279千円

2. 付与したストック・オプションの内容

会社名	提出会社
付与対象者の区分及び人数(名)	当社幹部従業員12
株式の種類別ストック・オプション付与数(株)	普通株式188
付与日	平成21年10月5日
権利確定条件	付与日から2年を経過した 平成23年10月6日から平成24年10月5日まで割当株数の 25%まで権利行使可能、 平成24年10月6日から平成25年10月5日まで割当株数の 50%まで権利行使可能、 平成25年10月6日から平成26年10月5日まで割当株数の 75%まで権利行使可能、 平成26年10月6日から平成27年10月5日まで割当株数の 100%まで権利行使可能。
対象勤務期間	定めていない。
権利行使期間	平成23年10月6日から平成27年10月5日まで
権利行使価格(円)	61,007
付与日における公正な評価単価(円) (注)	平成23年10月6日から権利行使可能なもの 17,671 平成24年10月6日から権利行使可能なもの 18,724 平成25年10月6日から権利行使可能なもの 19,636 平成26年10月6日から権利行使可能なもの 19,047

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	インターネッ ト販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)		その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高(2) セグメント間の	651, 415	164, 642	53, 348	30, 350	899, 757	_	899, 757
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	50	846	48	_	945	(945)	_
計	651, 465	165, 489	53, 397	30, 350	900, 702	(945)	899, 757
営業利益又は営業損失 (△)	22, 477	△4, 226	23, 140	17, 364	58, 757	(41, 624)	17, 133

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 - 2 事業区分の内容
 - (1) インターネット販売事業 ソフトダウンロード販売 (プロレジ・サービス、シェ

アレジサービス)、パソコン・同周辺機器、家庭用電 気機器並びに健康関連商品など (ハードウェア)及び

パッケージソフトの販売

(2) オンラインゲーム事業 オンラインゲームの企画・運営・配信

(3) サイト広告販売事業 Web広告販売、メール広告販売

(4) その他の事業 他社サーバ運用管理受託業務、ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務など。

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	インターネッ ト販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)	サイト広告 販売事業 (千円)	その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高(2) セグメント間の	384, 381	376, 580	52, 166	33, 195	846, 324	_	846, 324
内部売上高又は 振替高	_	_	_	_	_	_	
計	384, 381	376, 580	52, 166	33, 195	846, 324	_	846, 324
営業利益	31, 379	51, 971	21, 599	22, 083	127, 034	(26, 371)	100, 663

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 - 2 事業区分の内容
 - (1) インターネット販売事業 ソフトダウンロード販売 (プロレジ・サービス、シェアレジサービス)
 - (2) オンラインゲーム事業 オンラインゲームの企画・運営・配信
 - (3) サイト広告販売事業 Web広告販売、メール広告販売
 - (4) その他の事業 他社サーバ運用管理受託業務、ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務など。

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	インターネッ ト販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)		その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高(2) セグメント間の	1, 812, 309	477, 208	167, 915	83, 082	2, 540, 515	_	2, 540, 515
内部売上高又は 振替高	493	4, 150	832	_	5, 476	(5, 476)	_
計	1, 812, 802	481, 358	168, 747	83, 082	2, 545, 991	(5, 476)	2, 540, 515
営業利益又は営業損失 (△)	61, 729	△58, 603	80, 309	46, 235	129, 670	(104, 458)	25, 212

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 - 2 事業区分の内容

(1) インターネット販売事業 ソフトダウンロード販売 (プロレジ・サービス、シェ

アレジサービス)、パソコン・同周辺機器、家庭用電 気機器並びに健康関連商品など(ハードウェア)及び

パッケージソフトの販売

(2) オンラインゲーム事業

オンラインゲームの企画・運営・配信

(3) サイト広告販売事業

Web 広告販売、メール広告販売

(4) その他の事業

他社サーバ運用管理受託業務、ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務など。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	インターネッ ト販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)		その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高(2) セグメント間の	1, 470, 169	1, 010, 775	149, 852	98, 621	2, 729, 418	_	2, 729, 418
内部売上高又は 振替高	125	_	_	_	125	(125)	_
□	1, 470, 295	1, 010, 775	149, 852	98, 621	2, 729, 544	(125)	2, 729, 418
営業利益	44, 310	178, 881	56, 794	64, 136	344, 122	(79, 557)	264, 565

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 - 2 事業区分の内容

(1) インターネット販売事業

ソフトダウンロード販売(プロレジ・サービス、シェアレジサービス)、パソコン・同周辺機器、家庭用電気機器並びに健康関連商品など(ハードウェア)及びパッケージソフトの販売

(2) オンラインゲーム事業

オンラインゲームの企画・運営・配信

(3) サイト広告販売事業

Web 広告販売、メール広告販売

(4) その他の事業

他社サーバ運用管理受託業務、ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス業務など。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(企業結合等関係)

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産

当第3四半期連結会計期間末	前連結会計年度末
(平成21年12月31日)	(平成21年3月31日)
38,654円76銭	34, 552円96銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
四半期連結貸借対照表上の純資産の部の合計額 (千円)	2, 643, 581	2, 429, 960
普通株式に係る純資産額(千円)	2, 643, 057	2, 362, 593
差額の内訳(千円)		
新株予約権	523	_
少数株主持分	_	67, 367
普通株式の発行済株式数(株)	69, 012	69, 012
普通株式の自己株式数(株)	636	636
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	68, 376	68, 376

2 1株当たり四半期純利益又は四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	(自 平成21年4月1日	
至 平成20年12月31日)	至 平成21年12月31日)	
1株当たり四半期純損 失金額 潜在株式調整後1株当 たり四半期純利益金額 満在株式は存在しますが1株 当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。	我 1株当たり四半期純利 3,155円38銭 益金額 3,155円38銭 潜在株式調整後1株当 たり四半期純利益金額 布薄化効果を有している潜 在株式が存在しないため、記載しておりません。	

(注)1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益又は四半期純損失(△)(千円)	△125, 334	215, 752
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 (△)(千円)	△125, 334	215, 752
普通株式の期中平均株式数(株)	68, 376	68, 376
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要		として、平成21年9月18日開 催の取締役会において会社法 に基づく新株予約権を有償で

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結 (自 平成20年 至 平成20年1	10月1日	当第3四半期連結会計期 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31	1
1株当たり四半期純損失金額	1,584円93銭	1株当たり四半期純利益金額	942円04銭
当たり四半期純利益 当たり	朱式は存在しますが、1株 り四半期純損失であるた 記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり四半 期純利益金額	941円78銭

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純 利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益又は四 半期純損失(△)(千円)	△108, 371	64, 413
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株主に係る四半期純利益又は四半期純損失 (△)(千円)	△108, 371	64, 413
普通株式の期中平均株式数(株)	68, 376	68, 376
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定 に用いられた普通株式増加数の内訳 新株引受権(株)	_	19
普通株式増加数(株)	_	19
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	年9月9日付にて発行した新 株予約権876株を平成20年 12月31日付をもって取得及 び消却いたしました。	新株引受権261株(平成12 年1月7日2年6月9日年6月9日 分の2種類)があり、 有するも、本まり、 をした。 として、といり、 は、といり、 は、といり、 は、といり、 は、といり、 は、といり、 は、といり、 は、といり、 は、といり、 は、といり、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、

(重要な後発事象)

該当事項はありません。